

目標達成計画

作成日：平成22年 8月 9日

市町村受理日：平成22年 8月 13日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の役割を理解し、地域関係者に呼びかけ、早期に運営推進会議を計画しホームが地域につながるための地域作りを実現できるように、2ヶ月毎の定期開催が望まれます。出席できないが家族の方にも議事録の開示を期待します。	2ヶ月に1回の開催を継続していく。	1年間の開催予定日を決め、計画通り開催していく。ご家族や地域の方にもお知らせしていく。	即実施
2	6	職員全員が身体拘束の弊害を認識し、拘束しないケアの実践をすることが早急に望まれます。昼夜を問わず自分の意志で開けることの出来ない四方を塞いだベット柵は身体拘束に該当するため、職員全員で話し合い安全を確保しながら、自由な暮らしが出来るように検討を期待します。	身体拘束のない生活	身体拘束についての勉強会を開催することや、ミーティング時に、身体拘束の現状について話し合いをするなどして拘束しないケア、安全の確保に取り組んでいく。	3ヶ月
3	10	家族の訪問時に近況を知らせていますが、遠距離の家族や意見、要望の言い出し辛い家族もいるため、意見を出しやすい機会を作る事が望まれます。気軽に話せる関係作りと、毎月の個人の暮らしを紙面でお知らせするよう期待します。	毎月の生活状況のお知らせをしていく。家族からの意見、要望の引きだしができる様にする。	毎月の個人の生活状況をお知らせする用紙や、家族の意見、要望を記入していただける様な用紙を作成していく。	3ヶ月
4	35	近隣や町内会の方々、家族等にも応援を頂きながら、災害訓練を実施し協力体制をとることと、緊急時に対応するため、職員全員が定期的に救命救急の受講をする事を期待します。	スタッフ全員が、2年に1度救命救急の講習を受講するよう取り組んでいく。災害時の協力体制を整えていく。	8月より、スタッフ交代で救命救急の講習を受講していく。今後も2年に1度の受講を継続していく。年2回の避難訓練には、家族にも参加していただける様お知らせしていく。	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。